

「自己の生き方について考えを深めること」

を重点とした道徳科の授業づくり

第3学年 道徳科学習指導案

- 1 主題名「自信を持って正しいことを」(内容項目：A-1 善悪の判断、自律、自由と責任)
- 2 教材名「SL公園で」(出典「新訂 新しい道徳」東京書籍)
- 3 主題設定の理由

児童が、日常生活や今後出会うであろう様々な場面、状況において、人として適切な行為を選択し、実践することができるような力を育成することは、価値観の多様な現代社会を主体的に生きる上で、重要である。「自信を持って」ということには、自ら正しいと信じているところから、良心への誠実さが関係する。

本学級ではこれまでに同じ内容項目の学習を行った際、自分自身の失敗を素直に謝ることが正しく行動することにつながるという意見が多く出ていた。また、内容項目 B-10 友情、信頼の学習では、友達との関係性や、人としてとるべき行為は何かについて考えた。

本時において、間違っただけで済んでしまう人の心情や止められなかった人の心情などを想像し、主人公のとるべき行動への心構えについて、ロイロノートを活用した協働的な話し合いを通して、自分が正しいと思ったことは、自信をもって行おうとする態度を育てたい。

4 本時のねらい

正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする道徳的態度を育てる。

5 本授業のポイント

- ① 正しい行動をとった側ととれなかった側の双方の立場から考える。
- ② 「善悪の判断」に加え「友情」や「勇気」等の内容項目と関連付けて、本時で扱う道徳的価値について、多面的・多角的に考える。
- ③ 他者の考えに多く触れることができるよう、ロイロノートの共有ノートを活用した話し合い活動を行う。

6 本時の展開

	学習活動 ○主な発問 ・予想される児童生徒の発言	留意点や評価の観点 等
導入	<p>1 本時の主題に係る経験を想起する。</p> <p>○友達や兄弟に危険なことやいけないことに誘われた経験を想起し、発表する。</p> <p>・おやつを勝手に食べた。 ・川で遊んだ。</p> <p>2 本時のテーマを把握する。</p> <p>○友達がまちがった行動をしていたときどうすべきか。</p>	児童が、本時の主題と自身の経験を重ねて考えることにより、本時の主題に関わる問題意識をもたせられるよう、配慮する。

展 開	<p>3 教師の範読を聞き教材の内容を把握する。</p> <p>4 教材文を通して、道徳的価値の理解を深める。</p> <p>○「しんごさんの友だちはどういう気持ちでSLに登ったのだろう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自慢したかったから。 ・高いところに登ると楽しいから。 <p>○「どうして、しんごさんはSLに登ろうとしなかったのだろう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危ないことだから。 ・入ってはいけない場所だから。 ・叱られると思ったから。 <p>○なぜ、しんごさんは友達を止めることができなかったのだろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意すると嫌われると思ったから。 ・勇気がでなかったから。 <p>5 自分が主人公なら、友達を止めるために何を大切にするかを考える。</p> <p>○あなたがしんごさんなら、友達を止める時に、何を大切にしますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間違っていることは言わなきゃ。 ・嫌われるより友達の安全の方が大切だ。 ・正しいことは伝えなきゃ。 <p>6 「自分が正しいこと」を伝えるときに、最初の考えと変わったことをグループで協議する。</p> <p>○自分の考えが変わったり、付け加えたりするときは、文字の色を変えて、書き加えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しい行動が、友達の身を守るためにもなると思った。 ・正しいことは、迷わずに自信をもって行うべきだと思った。 <p>7 全体で交流し、他の児童の考えに多く触れることにより、自身の考えを深める。</p> <p>○友達の考えを踏まえて、あなたは、正しい行動をとるときに、何を大切にしますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しい行動をとるために、自信を大切にしたい。人の意見に左右されないで、自信をもって行動することが大切だと思う。 ・正しい行動は、自分のためにも友達のためにもなることに気が付いた。友達への気持ちを大切にしたい。 	<p>教材に描かれている、正しいことを行えないときの後ろめたさや、正しいことを行ったときの充実した気持ちについて、理解を深める。</p> <p>評 双方の立場に立って多面的・多角的に内容項目について考えている。 (ロイロノート、発表)</p> <p>自分のこれまでの生活を振り返らせ、道徳的価値について、自己理解を深めさせる。</p> <p>ロイロノートの提出箱により、全児童の考えを共有する。</p>
--------	--	--

<p>終末</p>	<p>8 振り返りをする。</p> <p>○「これから正しいことするためにどんなことに気を付けて行動しますか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が正しいと思うことについて、迷わず行動したい。その結果がどうであっても、納得できると思う。 ・自分の行動が、友達のためにもなるんだという気持ちを自信に変えて、正しいことをしたいと思う。 ・周りの人がどう行動するかには左右されることなく、自分が考える正しいことをしたい。 	<p>振り返りを通して、具体的な道徳的行為への身構えについて、深く考えさせる。</p> <p>評 他者との考えの比較を通じて、具体的な道徳的行為への身構えについて、考えを深めている。</p> <p>(ロイロノート)</p>
-----------	---	--